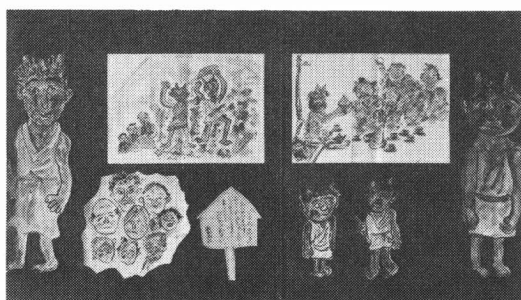
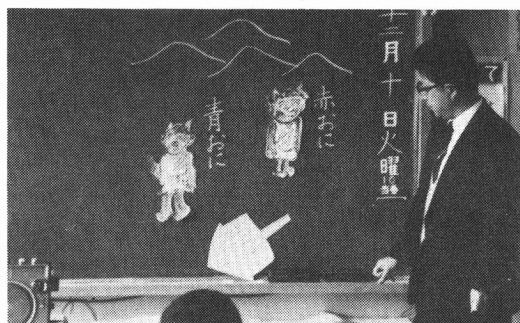


- C. 「この前、M君の家に行った時、わからなくて道に迷っていたら、A君が探してくれました。」
- T. 「その時、どんな気持ちでしたか。」
- C. 「とってもいい人だなあと思いました。」
- T. 「A君は、この学級のお友達ではないんですね。」
- C. 「この学級のA君です。」
- C. Tの拍手に、また、全員が拍手。
- T. 「A君は、どんな気持ちになりましたか。」
- C. 「とてもいい気持ちになりました。」
- T. 「みなさんも、A君やW君やSさんのように親切にしてあげたり、親切にしてもらった時には、いい気持ちになったり、うれしいなあと思ったりしたことが沢山あることでしょう。」
- C. 「はい」
- T. 「これから、友達についてのお話を聞いてもらいます。だれが、どんなことをしたお話がよく聞いて下さい。少し長いお話ですが、黒板に絵をはっていきますから、それを見ながら聞いて下さい。」
- C. 録音テープをカセットコーダーで聞く。
- T. 次のような切り絵や1枚絵を順に提示していった。



- ア. 赤鬼（小）
- イ. 立て札
- ウ. 村人
- エ. 青鬼（小）
- オ. 村で青鬼が暴れている絵
- カ. 赤鬼が村人にごちそうしている絵
- キ. 赤鬼（大）＝顔は裏返すと泣き顔に変わる。

- ク. 青鬼（大）＝顔は裏返すとさびしい顔になる。
- ケ. 青鬼の手紙〈授業スナップ写真参照〉
- － 録音テープ聴取終了 －
- T. 「こういうお話です。あらすじをもう一度ふり返ってみましょう。」
- T. 小さい赤鬼の切り絵を提示しながら、
- 「赤鬼さんは、だれと仲よしになりたかったのですか。」
- C. 全員挙手
- T. 「一緒に答えて下さい。」
- C. 「村の人たちです。」
- T. 「村の人たちと仲よしになりたいので、このような立て札を立てたのですね。」
- T. 「それで、村の人たちは、赤鬼さんの所へやってきましたか。」
- C. 「だれも来ませんでした。」
- T. 「どうして立て札を見ても来なかったのでしょうか。」
- C. 「殺して食べられてしまうのではないかと思った。」
- C. 「角があって恐ろしいからだれも来なかった。」



※ 以下、あらすじを把握させるため、録音聴取中とほぼ同じように、切り絵や1枚絵を提示しながら確認していった。

〈紙面の都合上、あらすじを追う以後の様子は省略する。〉

- T. 「このお話を聞いて、みなさんは赤鬼さんが好きですか。それとも、青鬼さんが好きですか。」